

仕様書

仕様書 No. M○○○○

1. 機械名称 カンシーラー CS-250型

2. 納入先 _____

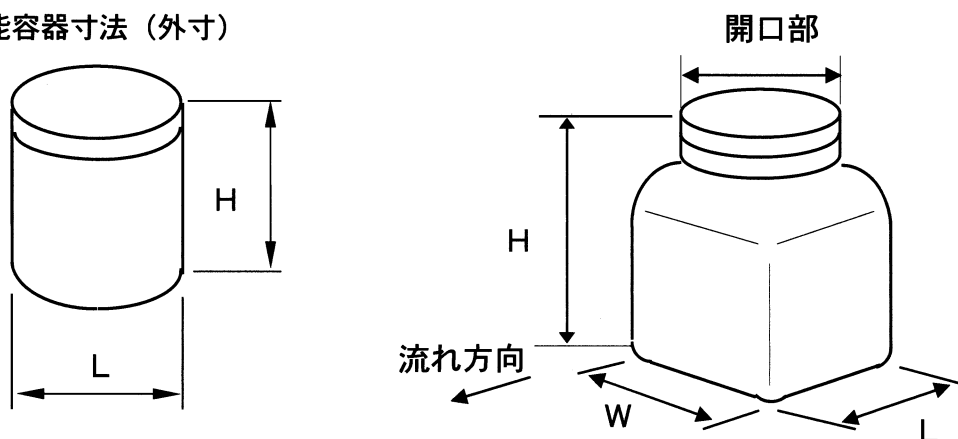
3. 見積台数 1台

4. 納期 正式受注後5ヶ月

5. 機械概要 本機のコンベア上に投入された容器の開口部へ、自動的に粘着テープを貼り、次工程に排出する機械とします。
 容器は、胴部へ蓋が被されているものとします。
 また、コンベアの振動により蓋が外れない容器を対象とします。
 ☆外観は、添付図を参照して下さい。

6. 主要仕様 (☑マークの項目を本機にて処理するものとします。)

1) 対応可能容器寸法 (外寸)



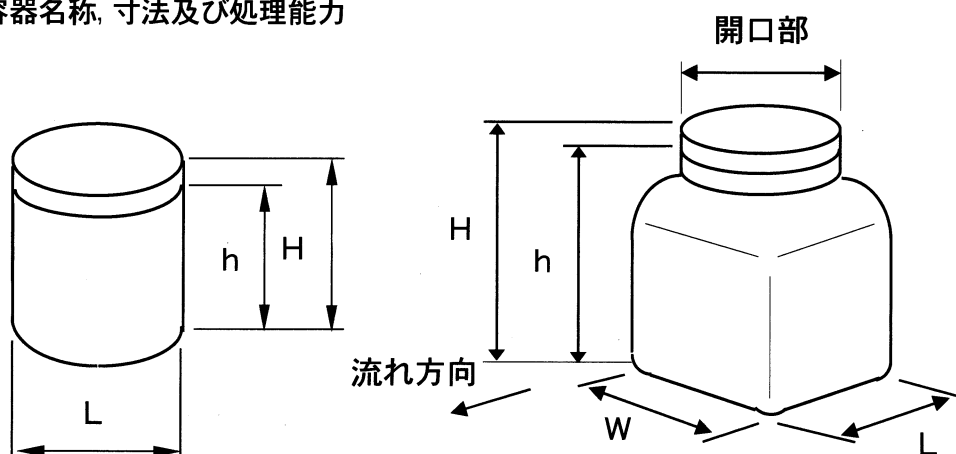
処理可能容器サイズ	形状	丸容器、角容器 (テーピング部は、丸形状) (楕円缶等の特殊形状の容器については、ご相談下さい)	
		但し凹みのある容器は、テープの貼付け浮きがあります	
	寸法	直径 (対角)	60~150mm
		高さ	20~200mm

上記寸法内の容器でも組み合わせ寸法により対応不可能な場合があります。

底面積に比較してH寸法の大きい容器又は不安定な形状

(注意) 内容物により缶蓋の盛り上がりがないものとします。

2) 容器名称, 寸法及び処理能力



< L (長さ), W (幅), H (高さ), h (貼付高さ) >

	容器名称	L	W	H	h	処理能力	処理時間	容器材質	備考
1						個/分	sec/個		
2						個/分			
3						個/分			
4						個/分			
5						個/分			
6						個/分			
7						個/分			
8						個/分			
9						個/分			
10						個/分			
11						個/分			
12						個/分			
13						個/分			
14						個/分			
15						個/分			
16						個/分			
17						個/分			
18						個/分			
19						個/分			
20						個/分			

3) 使用テープ

メーカー	基材種類	品番	幅×長さ	備考
		No.	mm× m	
		No.	mm× m	
		No.	mm× m	
		No.	mm× m	

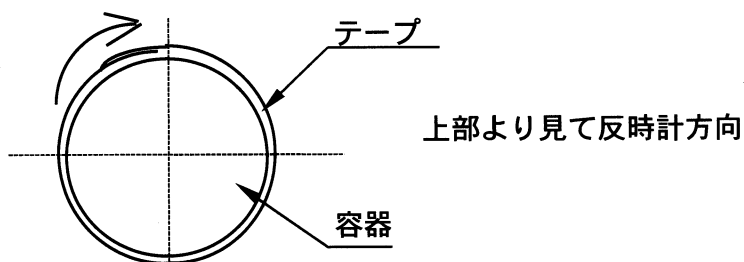
ご使用テープ幅は、12～24 mm 幅までになります。

標準リールのテープ巻き外径は、最大φ180とします。

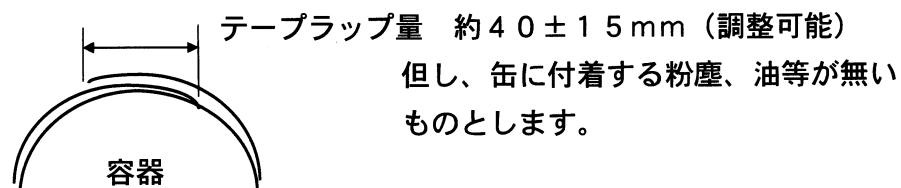
また、広幅テープご使用の場合は問合せをお願いします。

4) テープ貼付け状態

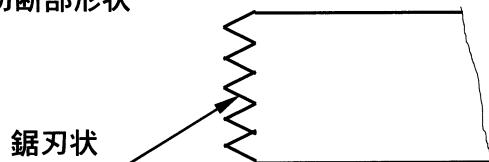
a. テープ巻付け方向



b. テープラップ量



c. テープ切断部形状



d. テープ巻付け回数

1回 (容器を1.5回転させて、テープを1周貼付けます。)

5) テープチェンジャー

必要 不要

(テープチェンジャー必要を選択の場合同一テープのみで使用して下さい。)

テープチェンジャー型式

TC-120 TC-180

6) リードテープ装置(LT-25)

必要 不要

メーカー	基材種類	幅×長さ	備考
		mm× m	

7) 消費電力 2 kW【400W×1台他（容器重量等により変更）】





8) 電 源（本機には5mの電源コードが付属されています）

三相 AC200V 50Hz 60Hz

① <input type="checkbox"/>		② <input type="checkbox"/>		③ <input type="checkbox"/>		④ <input type="checkbox"/>	
20 A		30A		20 A		30 A	
ストレート		ストレート		引掛式		引掛式	

9) 空 圧 源

最低 0.5 MPa（約5 kg/cm²） 100 normal ㊦/min

① <input type="checkbox"/>		② <input type="checkbox"/>		③ <input type="checkbox"/>		④ <input type="checkbox"/>	
5m (内径φ8)		5m (外径φ10)		5m (外径φ8)		カプラ(20タイプ)	
プレートホース		ウレタンホース		ウレタンホース		(ホース無し)	

コンプレッサー等供給エア源との接続配管の準備をお願いします。

10) 機械寸法（添付図面を参照して下さい）

L1140×W1240×H1360 mm（キャスター高さ750 mm時）

パスライン高さ 750～800 mmで調整可能

11) 機械重量 約 600 kg

7. 寸法調整方法

手動調整型・・・同一サイズの容器を連続的に処理します。

- ・ 作動板（テープ貼付ユニット）の高さ調整
- ・ アタッチメント、容器上部押え、ターレットの交換
- ・ 容器上部押えの高さ調整
- ・ 貼付容器の選択

（テープ貼付タイミング及び貼り付けスピードの変更をします）

- ・ 出入りロガイド幅調整

13. オプションについて

1) リードテープ装置について (LT-25)

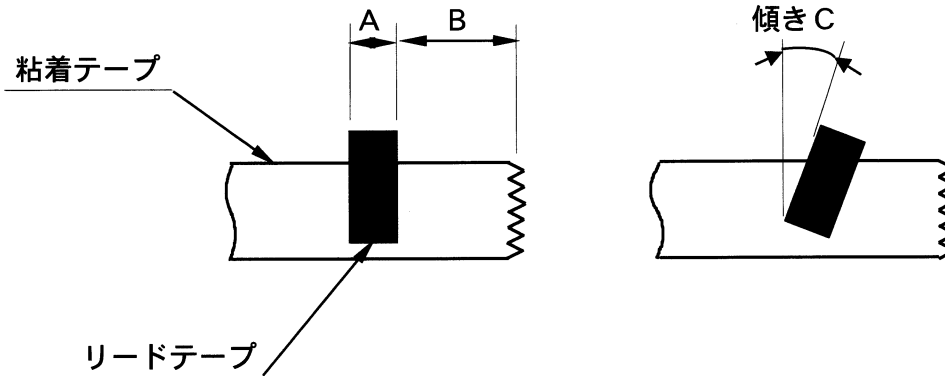
①概要

本装置は、リードテープを定寸にカットし、粘着テープに貼り付ける装置です。

②動作説明

シーケンサからの信号でソレノイドが作動し、セットされたリードテープを定寸繰出しカットします。カットされたリードテープは、粘着テープに貼付けられます。

③リードテープ貼付け状態



A寸法：リードテープ切断片は、 $7.5 \text{ mm} \pm 1.0 \text{ mm}$ です。

B寸法：粘着テープの端末から、リードテープの挿入位置は、 $B \pm 20 \text{ mm}$ です。

C寸法：リードテープの傾きは、 $\pm 10^\circ$ です。

④本装置における注意事項

- a) 機械の設置環境（室温の変化）により、粘着テープの伸びが変わってきます。粘着テープの伸びが変化すると、リードテープの挿入位置（上記B寸法）が変化します。この時は、操作盤上の押ボタンにより、調整が必要となります。
- b) リードテープの挿入位置（上記B寸法）は任意に設定出来ますが、バラ付きの範囲がある為、 20 mm 以上の設定となります。

⑤その他

本装置は、日東電工CSシステム製リードテープ用に製作された装置です。

よって、他社のリードテープをセットされると、正常にカットしない場合があります。

2) テープチェンジャー (TC-120, TC-180型)

①概要

本装置は、アルミリード付粘着テープを自動的に交換する装置です。

②動作説明

あらかじめ設定されたテープの繰出し長さに達すると、テープリールが回転し古いテープの粘着面に新しいテープの先端を押し付け、新しいテープを引き出します。引出されたテープの先端をセンサーで検出すると、古いテープはカットされ新しいテープと切替わります。この時、テープが二重になった部分が発生します。

③テープの供給

テープ残量が少なくなると、警報（ブザー）がなります。この時、ストック筒へテープを供給します。ストック可能な数量は、約10巻（1梱包）です。

④本装置における注意事項

- a) テープの伸びにより、テープの残量にバラ付きが生じます。
- b) テープの継ぎ目は、テープが二重になっています。（約300mm）
そして約15mmの被粘着部（新テープ検出片）が出来ます。
- c) テープチェンジ中は、テープチェンジを安定させる為、テーピング速度が一時的に低速となります。よって、テープチェンジ中のみ処理能力が下がります。
- d) テープチェンジした前後約1缶（計2～3缶）は、ラップ量の不足、シワ発生等で不良シールとなる場合があります。

⑤その他

本装置は、日東電工CSシステム製封缶テープ No. 23S, No. 33T, No. 34用に製作された装置です。よって、他社のテープ、或いは型式違いのテープをセットされますとテープチェンジを行なわない可能性があります。

14. その他

機械メンテナンス等につきましては、取扱説明書その他弊社ホームページ上にも更新し記載していきますので御参照願います。

ホームページアドレス <https://www.nittocs.co.jp>

または、日東電工CSで検索して日東電工CSシステム(株)のホームページより製品案内→テープ貼り機より各機械をご参照願います。

～ 以上 ～

